

公開アンケート集約表～設問⑧～

氏名	判断	コメント
設問⑧		新井総合、太平興産の産廃施設は、再々の事故で搬入中止になっていますが、水源地にあるこれら産廃施設に放射能汚染物質を含む汚泥や、焼却灰の埋立は中止すべきと考えます。その賛否を問います。
阿津 文男	×	放射能汚染物質を含む汚泥や焼却灰が処分との説明は受けていない。
木村 修平	○	水源地に放射能廃棄物は絶対だめです。水は安心、安全の源です。
笹生 猛	△	正確な情報を基に判断されているかが見えない。「危険だ」という話先行のような気がする。徹底的な検証は必要だと考える。ただ現在判断できる材料を持ちえないので保留とする。
田中 輝博	○	こういう問題は住民投票にかけるべきで一知事、一市長が決めるものではない。
露崎 清美	○	各地域に不法産廃投棄がありますので加えて取締りを強化すべきと考えます。
氏名不詳	△	状況によります。
佐久間 清	△	
篠崎 典之	○	
田邊 恒生	○	
励波 久子	○	
さそうのりゆき	○	放射性物質の有無だけではなく、塩化物イオン濃度の上昇などといった事実がある以上、県は徹底した態度で検討する必要があると考えます。一方でそのものをどこへ埋め立て処理をするかの課題と、私企業体の経営不振等による施設管理の弱体化も危惧するところではあります。
在原 直樹	○	国が安全と認めたもの、基準値以外は中止と考えます。
榎本 雅司	△	
篠原 幸一	△	徹底した調査で地域に害のない方策をとることが大切です。
村田 稔	△	
湯浅 栄	○	危険性の高い産廃などを水源地に埋め立てることは止めるべきです。
関 洋夫	△	
福原 孝彦	△	産廃施設がどこかに必要であるということも考えなければいけないと思います。
塚本 幸子	○	